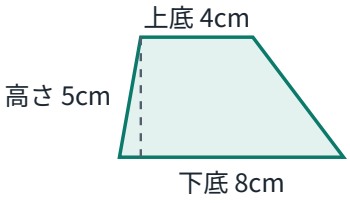
台形とひし形の面積 まとめ

台形は2つ合わせると平行四辺形、ひし形は対角線で考えます。

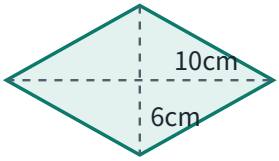
台形



台形 ＝（上底 + 下底）× 高さ ÷ 2

れい：（4 + 8）× 5 ÷ 2 ＝ 30 cm²

ひし形



ひし形 ＝ 対角線 × 対角線 ÷ 2

れい：10 × 6 ÷ 2 ＝ 30 cm²

ポイント

- 同じ台形を逆さにして2つならべると、底辺が（上底 + 下底）の平行四辺形になります。
- 台形はその半分なので、最後に ÷ 2 をします。
- ひし形は、2本の対角線の長さをたて・よことする長方形の半分です。
- （上底 + 下底）のかっこを先に計算しましょう。